

「KIA MVV開発プロジェクト」レポート

KIA MVV開発プロジェクト

今年度、「ミッション」「ビジョン」「バリュー」の視点から「KIAとは何か、何を、どのように目指すのか」を明らかにすることを目指す「KIA MVV開発プロジェクト」を進めてきました。

このプロジェクトは、当初、会員メンバー9名（男性7名・女性2名）でスタートし、8月初旬から2月まで、ほぼ月1回のペースで計8回のミーティングを開催し、検討を進めてきました。

まず、簡単な調査・分析を行いました。これは、KIAをはじめ、他の国際協会などの状況や関連する取り組みなどについてです。そして、MVVの定義について検討し、それぞれ以下のように決めました。

- 「ミッション」 理念（不変の使命）
- 「ビジョン」 目標（目指すもの、将来のありたい姿）
- 「バリュー」 事業の柱（何をしていくか、活動の指針）

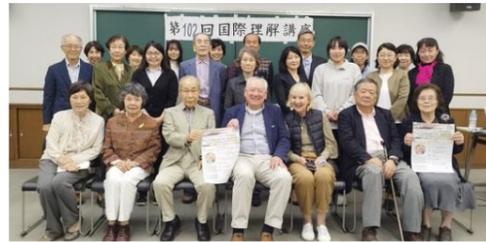
その上で、今のKIAの活動状況の整理も行いながら、明文化の考え方や方向性やキーワードについて話し合い、明文化案の作成に向け、明記すべきポイントや事柄、表現などについて議論を重ねてきました。

プロジェクトのスタート当初は、今年5月のKIA定期総会に明文化案を提案して承認を得る予定でした。しかし、今年度作成した明文化案だけでなく、そもそものKIA MVVとは？についても、時間をかけて会員の皆さんからの理解や合意を得るようべきとの考えがミーティングで出され、スケジュールを見直し、最終的な明文化案の定期総会への提案は2025年に後ろ倒しすることにしました。来年度は〈フェイズ2〉のプロジェクトとしてメンバーも改めて募集し、新年度に新たにスタートさせることを予定しています。

第102回、103回「国際理解講座」を開催

国際理解部会

「国際理解講座」〈世界を知ろうシリーズ〉第102回は、10月9日（月・祝）、マリオン市との姉妹都市締結30周年記念を機に来日されたピーター・レベレンツさん（マリオン市ハレットコウブ校元校長）をお迎えし、「The Challenges for Australia: Past, Present and Future」と題する講演を実施（右写真）。第103回は、12月2日（土）、拓殖大学名誉教授の小島眞さんを講師にお迎えし、「台頭するインドをいかに理解すべきか」をテーマとする講演を行いました。



KIA賛助会員としてご協力いただいています。心から感謝申し上げます。（敬称略・入会順）

- | | |
|--------------------|-------------------|
| ● 多摩信用金庫 国分寺支店 | ● リオン株式会社 |
| ● 公益財団法人 鉄道総合技術研究所 | ● 国際ソロプチミスト国分寺 |
| ● 学校法人 東京経済大学 | ● 東京国分寺ロータリークラブ |
| ● 有限会社 井口葬儀店 | ● 東京国分寺ライオンズクラブ |
| ● 一般社団法人 国分寺市医師会 | ● 株式会社 日立製作所中央研究所 |

国際協会の活動に賛同し、応援して下さる賛助会員を募集しております。詳しくは、国際協会事務局までご連絡ください。

国分寺市国際協会（KIA:キア）

Kokubunji International Association

〒185-0034 国分寺市光町1-46-8 ひかりプラザ1階
TEL (042) 505-6132 FAX (042) 505-6138
窓口: 月～金曜 9:00-17:00 ※祝日除く
お問い合わせ: <https://www.1991kia.jp/contact/>

- ★ お問い合わせなどに際しては、KIA Webサイトの「お問い合わせ」フォームをご利用ください。協会報「地球家族」に対する感想などもどしどしお寄せください。
- ★ X(旧ツイッター)、フェイスブックでも情報を発信しています。ぜひフォローしてください。

- 会員数合計: 343
 - ・ 個人会員: 314 (一般: 233, 外国人: 81)
 - ・ 家族会員: 19 (一般: 16, 外国人: 3)
 - ・ 賛助会員: 10 ※ 2024年1月末現在
- 国分寺市総人口: 125,925人
市内在住外国人数: 2,786人 (2.21%)
※ 2024年2月1日現在 (在住外国人比率 %)

■ KIA X(旧ツイッター) @1991KIA



■ KIA フェイスブック @1991KIA



国分寺市国際協会 KIA 協会報 地球家族

KOKUBUNJI International Association

協会報 KIA (キア) News



第126〈春〉号 発行: 2024年3月 発行者: 国分寺市国際協会(KIA)

「福祉センターまつり」に参加し、日本語スピーチを開催

日本語教室部会

11月26日（日）に開催された「第8回福祉センターまつり」に参加し、日本語教室〈水・夜〉が日本語スピーチを行いました。福祉センターは教室としていつも利用している施設。このお祭りでの日本語スピーチの開催は初めての試みでした。発表者は市内の研究所勤務のインド人男性お二人で、山登りの話、また来日のきっかけや日本で暮らした話などをそれぞれ披露してくれました。



“きっかけニッポン コトはじめ” 長唄三味線体験イベントを開催

交流支援部会



12月3日（日）、外国ルーツの方を主な対象とする“きっかけニッポン コトはじめ”企画として、日本の伝統楽器である長唄三味線の体験イベントを本多公民館で開催しました。これは楽器販売や音楽教室などを手掛けている宮地楽器（国分寺センター）の協力で実現したものです。KIA日本語教室学習者や東京経済大学の留学生など8名が参加し、同センターで教室を持っておられる稀音家（きねや）先生を講師として「さくら さくら」の演奏に挑戦しました。

日本語教室〈夜〉 年末お楽しみ会を開催

日本語教室部会

12月20日（水）、コロナ禍をはさんで4年ぶりとなる年末お楽しみ会を福祉センターの教室で行いました。16名の学習者と25名のスタッフが参加。飲食をしながらの交流も盛り上がり、アトラクションでは日本の懐かしい歌謡曲や中国の民謡をみんなで歌い、クリスマスプレゼント交換やビンゴゲームで楽しみました。



■ KIA Webサイト www.1991kia.jp

KIAのWebサイトには、ここで紹介した記事のもっと詳しい内容や、いろいろなKIAのニュースやお知らせなどが載っています。ぜひ、お越しください。



KIAのボランティア活動で、「やりたいこと」をカタチに。



“ したいこと、できることを、できるときに、楽しみながら ”

KIAは国際交流・国際理解をテーマとする、さまざまなボランティア活動に取り組んでいます。あなたの「こんなことがしてみたい」「あんなことに挑戦したい」「スキルを活かしたい！」などの思いを KIAのボランティア活動でカタチにしてみませんか。

★ 詳しくはKIA Webサイトで。見学や募集状況等のお問い合わせは事務局へ ★

～ 見学受付中 ～



年度末にあたって、KIA会長と各部会の部会長からのメッセージをお届けします。



変革期にある地域日本語教育と国際協会

KIA会長 小田 登志子

2019年に公布・施行された日本語教育推進法により外国人住民に対する日本語学習機会の提供が地方自治体の責務となり、国際協会の日本語教室が担う役割がますます重要性を増しました。特に初学者への対応や「地域における日本語教育の在り方について」(文化審議会国語分科会, 2022年)で提示されている日本語教育の参照枠 B1レベルまでの対応を整備するこ

とが大きな課題となるでしょう。

国際協会がしっかりと地域日本語教育という機能を担うためにも事務局の体制が安定していることが重要です。こうした考えから、国際協会では職員の待遇改善に取り組んでいます。市に対して待遇改善を要望するには会員の総意が必要であるため、会員の皆様に関心を持っていただければ幸いです。

年4回、「国際理解講座」を開催

国際理解部会 山岡 龍介

国際理解講座を計画通り4回開催し、最近の国際物流、インド、中国の動向について理解を深めました。また、国分寺市とオーストラリア・マリオン市との姉妹都市締結30年を記念して、かつて国分寺市民と交流のあったマリオン市ハレットコープ校の元校長ピーター・

レベレンツさんを講師に迎えた講座も開催しました。終了後は、小田会長、梶原運営委員長も参加して懇親会を開き交流しました。2024年度も4回開催予定です。

本講座で取り上げてほしいテーマがありましたら事務局までご連絡くださいますようお願いいたします。

協会報「地球家族」の作成・発刊

広報部会 遠藤 芳信

KIAは、WEBサイトや協会報「地球家族」をはじめ、X(旧ツイッター)やフェイスブックなどを活用した情報発信、また催し物や活動についてお知らせするチラシなどによる広報活動を行っています。

その中で、広報部会がやっているのは、年に3回か

ら4回発刊している協会報「地球家族」の作成だけで、これ以外の広報活動は、KIA事務局が実施しています。皆さんの得意を活かして、もっとKIAの広報活動をもっと盛んにしていくために、ぜひご参加・ご協力ください。

外国の方とのいろいろな交流や、支援を実施

交流支援部会 井上 正順

交流支援部会は、今年度も定期的に市内小学・中学生と外国人との交流、そして市内在住の外国の子どもたちへの支援の場を提供してきました。東京経済大学との交流も盛んで、定期的に日本へ短期留学してき

た学生との交流もあります。

交流支援部会では新規メンバーを随時募集しております。外国の方との交流に興味がある方は、ぜひとも事務局にまでご連絡ください。

<昼>教室 金曜 10時~12時

日本語教室部会<昼> 小田 一秀

日本語を学びたい外国人のために日本語教室を開催しています。本多公民館内の会議室と国分寺駅近くのアクティコブング会議室の2か所で、毎週金曜日の午前10時から12時までの2時間です。40人ぐらいの外国人たちと16人のボランティアメンバーが楽しく勉強しています。かつて日本語を教えた経験がある方、経験はないけどやってみたいという方、現在ちょうど勉強中の方、などご興味があれば一度ご見学にいらしてください。



<夜>教室 水曜 19時~21時

日本語教室部会<夜> 梶原 貴

日本語教室夜は毎週水曜日19時~21時、戸倉にある福祉センターで近隣の外国人に日本語を一对一で教えています。コロナがあけてから学習希望者が急増しています。ボランティアスタッフが足りない状況で慢性的に10名前後の外国人学習希望者に待っていただいています。外国人に日本語を教えてみたいという方はKIA事務局にお問合せください。

母国に帰国する学習者さんから寄付・寄贈がありました

日本語教室<夜>の学習者サガルさんが母国インドに帰国するに際し、御礼として寄付金とご自身が使われた学習教材「げんき」の寄贈をいただきました。サガルさんは、2022年2月から2023年12月まで教室に在籍し、帰国後は自身の会社を設立するとのことでした。



「通訳・翻訳ボランティア研修」を開催

2月18日(日)、本協会でごろ活動中の英語、中国語の通訳・翻訳ボランティアの方を対象に、技能・知識の向上を目的とする「通訳・翻訳ボランティア研修」を開催しました。

講師にプロの通訳士・岩田久美さんをお招きし、8名のボランティアが受講。参加者からは、「非常に興味深く学びました」などの声が寄せられました。



2023年度「日本語支援ボランティア養成講座」を開催

今年の「日本語支援ボランティア養成講座」が、12月中旬から年明け1月にかけての土曜4日間の日程で開催されました。

募集受付で10名のキャンセル待ちが出るほどの応募状況でしたが、講座参加者数は30名、うち修了者数は29名でした。参加した皆さんからは感謝と喜びの声が多数寄せられました。

日本語教室部会

